

介護者ってどんなひと？
南相馬の
カッコイイ
おとな手帖



福島市 → 南相馬市

おとな手帖

No.06

暮らしも仕事も変化を恐れず

新しいことにチャレンジ

今回のかっこいい大人



すずき かずみ
鈴木 和実さん(29)

福島県福島市生まれ

お仕事 社会福祉法人 竹水会
特別養護老人ホーム 竹水園
事務職

移住歴 2020年 5月～

27歳

前夫の
職場と実家がある
南相馬市へ移住

28歳

竹水園で
働き始める

29歳

現在単身となり
南相馬市で
暮らしている



事務職の先輩と和気あいあい



利用者さんに楽しんでもらうため、イベント(夏祭り)の準備も





鈴木さんに Q & A 聞いてみた!



Q1. 介護の仕事を選んだきっかけと今の仕事のやりがいを教えてください。

A. 大学卒業後にしていた証券会社の営業は、結婚のタイミングで離職。その後、介護施設利用者の生活に関わる仕事に興味を持ち、介護施設に介護職として就職しました。

やりがいがありました、けれど介護施設の事務として働くことにも興味が出てきたんです。仕事内容を変える不安もありましたが、後悔しないよう職種を変えることを決意しました。事務職になってからは、利用者さんと働く職員さんの両方をサポートし、携われるようになったことが嬉しいですし、やりがいを感じます。

事務の仕事も、想像以上に勉強することがたくさんあって大変です。今は、事務のことについて質問されたら答えられるようにするなど、知識や経験を増やして職場のみなさんから信頼されるようがんばりたいです。

Q2. 南相馬市の良いところは何ですか？

A. 人と人の距離が心地いいと感じています。ここに暮らすようになってから、地域のイベントなどを通して、同世代以外の友達ができたんです。年齢も職業も違う友人とごはんを食べに行ったり、お店の方とも親しくさせてもらっています。

これまで参加したイベントのなかでも、NARU で開催された「新しい働き方講座」がとても勉強になりました。あまり知らなかった在宅ワークについて理解が深まり、視野が広がりました。これからも、南相馬市内で開催されるイベントや講座を探して興味を持ったものには参加したいです。

あとは、自然環境も魅力ですね。出身地の福島市は盆地なので天気が変わりやすいですが、南相馬市は、晴れの日が多く、空がきれいに見えることが多いです。すぐ近くに海があるので、お仕事で疲れた時などに行つて気分転換をしています。



わたしが記事にしました!

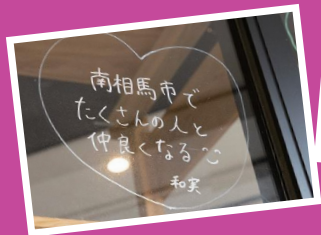


齋藤 美咲

小高産業技術高校 3年

編集後記

事務職という仕事をされながら、興味を持ったことに挑戦する鈴木さんは楽しそうな毎日を過ごされていて、素敵だと感じました。笑顔が素敵な方でとても楽しくお話をすることができ、自分が思う南相馬の印象とはまた違ったよさが聞いたのもよかったです。



(鈴木さんの暮らし・仕事について
さらに詳しく!
Webサイトの記事はこちら→)



My favorite Minamisoma
南相馬のお気に入り

北泉海岸
Kitaizumi Beach



海を眺めると
元気が出ます



南相馬の海と空は本当にきれいです。特に北泉海岸が好きで、疲れた時や1人になりたい時はすぐ車を走らせます。海を眺めているだけで、元気が出てリフレッシュできるんですよね。そして、南相馬は海沿いの地域ということもあって、他の内陸の地域に比べ晴れている日が多いんです。晴れの日には気持ちが明るくなりますし、青々とした広い空を眺めているだけで癒されます。

OKINORI

郷住者ってどんなひと
南相馬の
かっこいい？
おとな手帖 って？

南相馬市には他地域から移住し、自分らしくかっこよく働くおとなたちがたくさん暮らしています。

彼らが「今、ここに居る理由」はさまざま。夢を叶えるため、誰かと共に生きるため……。それぞれの物語を紐解いていくと、多様な南相馬の魅力に気づきます。

「移住者」に会いに行くのは、南相馬市で育った高校生たち。自分たちには当たり前な環境も、移住者のみなさんの視点を借りると、なんだか違って見えてくる！

Publisher : 南相馬市役所 移住定住課

Direction : marutt Inc.

Editor : 小野民、高橋慶香、齋藤美咲

Designer : 高木市之助

Photographer : 鈴木宇宙

南相馬で自分らしい暮らしを
実践している先輩郷住者がたくさん!

南相馬市 移住者インタビュー Webサイトはこちら→

